



村はひとつ 学校はひとつ 願いはひとつ

地域コミュニティを核とした
天栄だからできる少人数教育

教育委員会だより No.169

愛村心（＝尊心）を育む 天栄村！



発行：天栄村教育委員会

合同水泳記録会

6月17日（火）に矢吹町健康センター温水プールにおいて、広戸小・大里小・牧本小の児童が合同水泳記録会を実施しました。

今年度は、広戸小と大里小・牧本小は鏡石町民プールすいすいで、湯本小・天栄中は自校のプールで水泳学習を実施してきました。

鏡石町の町営プールでの授業の中では、各校の教員の他に講師の先生にもお越しいただき、子どもたちの泳力向上のために指導していただきました。学習を通して、けのびやばた足が上手にできるようになった子や息継ぎができるようになった子がいるなど、一人一人の子どもたちに成長が見られました。

合同水泳記録会では、練習の成果を発揮して、自分のめあてに向かい一生懸命泳ぐ姿がたくさん見られ、充実した記録会となりました。



先生方の研修会

夏季休業中に、教育委員会主催の各種教育研修会を開催しました。

7月24日（木）は、外国語教育研修会を実施し、外国語活動・外国語科の授業改善について研修を行いました。

同日、ICT教育研修会も実施し、株式会社エフコムの方に来ていただき、授業に役立つアプリや生成AIについて、実際にタブレットを操作しながら研修を行いました。

また、7月31日（木）には、教育研修会として、福島大学 教授 宗形潤子先生を招聘し、「自分で決める」から始まる遊びと学びの豊かさ」をテーマとしてワークショップ形式の研修を行いました。子ども達の姿から日頃の実践について振り返り、幼稚園・小学校・中学校それぞれのよさや2学期からの支援・指導について意見交流を行いました。

それぞれの講師の先生からは、大変分かりやすく、また、2学期から実践することができる内容のお話をいただきました。先生方も、子どもたちのために一生懸命学んでいます。

外国語教育研修会

ICT研修会

教育研修会



生涯学習事業

村民一人一人が自己の能力を高め、生きがいを持って豊かで充実した人生を送れるよう、誰もがいつでも自由に学習機会を選択できる環境を整え、「愛村心を育むふるさと教育」を目標に取り組んでいます。



生涯学習課Instagram

○てんえい歴史教室

(板小屋遺跡)

7月25日（金）に湯本地区において、村内の文化財や歴史遺産など再発見を図ることを目的とした「てんえい歴史教室」を実施しました。

今回は、羽鳥の原生林の山中を徒歩で1kmほど移動し、江戸時代に、お膳、お椀、お盆、玩具などの木地工品を制作していた木地師の集落があった「板小屋遺跡」と関ヶ原合戦のとき上杉景勝が徳川側から会津を守るために構築され、後に戊辰戦争の際に進撃する官軍を食い止めるため修復された県道羽鳥福良線の郡山市との村境にある「馬入峠堡壘跡」の歴史的文化財の見学を行いました。



○1UPチャレンジ「美味しいコーヒーの淹れ方講座」



人生の生きがいづくり（スキルアップ事業）として、昨年に引き続き、コーヒーの美味しい淹れ方について、講師に移動販売コーヒー店を営む鈴木篤さんを招き開催しました。始めに、産地ごとの豆の特徴、その後実際に豆の挽き方や淹れる時間などのコツを教わり、風味や味の違いなど、飲み比べることもでき、細かな部分も含め学ぶことができました。参加者からは大変勉強になった。これからは家で飲むコーヒーの淹れ方を変えてみようなどの声も聞かれ、大変有意義な時間となりました。

○文化の森てんえい図書室よりのお知らせ

文化の森てんえいの図書室では、小学生、中学生のみなさんから、図書室で借りた本の中から、ぼくの、わたしの「おススメ本」を募集しています。

- ① どうゆうところが、おもしろかったか。
- ② どんなところが、心に残ったか。

教えてください。



小学生以上の方でしたらどなたでも応募できます。ぜひ村民の皆さんにあなたのおススメの本をおしえてください。